

復興の担い手を育む芸術文化活動支援事業

ふくしまっ子総合文化祭

～未来へツナグふくしま愛～

出演校・団体



豊間中学校(いわき市)
東北で唯一の中学校箏曲部



西会津小学校(西会津町)
～屋敷人形芝居～
子どもが伝える郷土の伝統文化



御館中学校(郡山市)
郡山市指定重要無形民俗文化財の
柳橋歌舞伎に中学生が取り組んでいます!



郡山第一中学校(郡山市)
プロの演出家の指導を受けた
熱演にご注目!!

復興の担い手を育む芸術文化活動支援事業「ふくしまっ子総合文化祭」は、県内の小・中学生の演劇・郷土芸能・日本音楽等の文化活動をしている部活動・団体にプロの講師を各学校に招きワークショップを開き技術指導を受けその成果を発表します。



平成26年

2/9

〔開場〕 12:30
〔開演〕 13:00

日

福島県文化センター 小ホール

入場無料

■主催／福島県教育委員会・財団法人福島県文化振興財団

■後援／福島市教育委員会・福島民報社・福島民友新聞社・NHK福島放送局・ラジオ福島・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ふくしまFM

お問い合わせ先

財団法人 福島県文化振興財団

文化推進課

☎024-534-9191

参加団体プロフィール

○ 西会津町立 **西会津小学校** **屋敷人形芝居** (郷土芸能 人形芝居)

西会津町^{むらおか}群岡地区に昔から伝わる「屋敷人形芝居」。現在は町の文化財にも指定されています。

平成のはじめ頃、地元の群岡小学校(当時)の子どもたちが、地域の文化を学ぶ授業で屋敷人形芝居のことを学習したことがきっかけとなり、「郷土の伝統を継承し、後世に伝えたい。」という思いから、伝統クラブを結成し屋敷人形芝居に取り組んできました。屋敷人形は、片手で操作できることが特色で、比較的少ない人数で実施することができるよう工夫されていますが、子どもたちにとっては、台詞を言いながら人形を動かすことがなかなか難しいため、担当教師の指導だけでなく、上級生から下級生に教えるというクラブの伝統も築かれました。

平成24年度に町内の5小学校が統合し「西会津小学校」になってからも、町の貴重な文化遺産を継承していくために、「屋敷人形クラブ」として活動を続けています。

現在では、群岡地区以外の子どもも参加し、活動に広がりが見られるようになりました。

○ いわき市立 **豊間中学校** **箏曲部** (日本音楽 箏曲)

東北で唯一となる中学校箏曲部で、創部30年を越える伝統ある部です。各種コンクールに参加、入賞しています。平成24年度「コバケンとその仲間たちオーケストラ」に参加。本年度は、第67回県下小・中学校音楽祭にて金賞、平成25年度日本音楽合奏コンクール中学校の部福島県大会優秀賞を受賞。

いわき地区は、江戸時代の音楽家で、現在の日本の箏の基礎を作った八橋檢校(やつはしけんぎょう)の出身地で箏の演奏が盛んな地域でもあります。箏特有の美しい音色と、ボリュームがあり迫力がある演奏が特徴です。一度聴いたら忘れないような感動的な演奏が特徴です。

○ 郡山市立 **御館中学校** **柳橋歌舞伎** (郷土芸能 柳橋歌舞伎)

江戸時代から伝わっている「柳橋歌舞伎」が、一時は伝承が困難になるも、研究会を細々と続け、昭和55年に地区全戸が保存会会員となって再興したものが現在まで毎年上演されています。

御館中学校はその地において、平成15年より総合的な学習の時間を活用して「歌舞伎学習」として保存会の皆さんの御指導のもと、取り組んできました。毎年地域の伝承館で行われている定期公演と中学校の文化祭で、歌舞伎を発表しています。

○ 郡山市立 **郡山第一中学校** **演劇部** (演劇)

県内では数少ない中学校の演劇部です。自作脚本を中心に「友情」や「自分とは何か」などを題材とし、日常感じている思いや主張を表現しています。

プロの演出家や女優さんの指導を受けレベルアップを図るとともに「自己表現」で終わらず、自分たちの思いが、見てくださる方々に「わかりやすく」「思いが伝わる」劇にすべく、日々練習に励んでおります。